

第十小「地震対応マニュアル」

地域での震度	地震発生時の場所別対応			避難方法 (情報収集の仕方)
	学校	登下校中	自宅	
震度5以上	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業はうち切る。 ○ 児童は学校で待機し、保護者迎えで引き渡し下校をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 近くの安全な場所に避難する。 ○ 地震が収まつたら、家か学校か近い方に行く。 ※ただし家に保護者がいない場合は学校へ行く。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自宅で待機する。 ○ 状況によっては、学校へ避難する。 ○ 学校から連絡があるまで登校しない。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 学校連絡アプリ（校支援） ◆ テレビ、ラジオ等 ◆ 状況により、教職員による地域での広報活動（拡声器、掲示板への貼り紙等）
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 下校についての連絡は、学校連絡アプリ（校支援）で行う。 ○ 電話回線不通の場合→災害時伝言ダイヤル 			
震度4	<ul style="list-style-type: none"> ○ 状況に応じて判断し、授業を打ち切り、集団下校または保護者迎えのもとで下校する場合がある。 ○ 家に保護者がいない場合は、学校で待機する。 ○ 状況に応じて、集団下校の場合がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 近くの安全な場所に避難する。 ○ 地震が収まつたら、安全に気を付けて登校または下校する。 ○ ただし下校後に、家に保護者がいない場合は学校へ戻る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 外出は控える。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 学校連絡アプリ（校支援） ◆ 学校ホームページ ◆ テレビ、ラジオ等
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 下校についての連絡は、学校連絡アプリ（校支援）で行う。 ○ 電話回線不通の場合→災害時伝言ダイヤル 			
震度3以下	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全に気を付けて下校する。（児童だけで判断した場合） ○ 教員が引率して集団下校する。（児童だけで判断できない場合） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全に気を付けて登校または下校する。 ○ 登校後は左記と同様とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全に気をつけて過ごす。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 特に状況に変化がなければ連絡はしない。

- (1) 学校から家庭への連絡は、主として学校連絡アプリ（校支援）で行います。また、学校のHPやX（旧：ツイッター）から連絡事項を閲覧することができますので、御活用ください。
- (2) 連絡が全く取れない場合は、「緊急時引き渡し」を原則とします。学校からの連絡がなくても保護者が迎えに来てください。
- (3) 通信の規制等で、電話が使えない場合は、学校のホームページにアクセスして連絡事項を確認してください。ただし、停電の場合はアクセスできない可能性があります。
- (4) 災害時伝言ダイヤルは、【171→2→0425601710】と順に電話をかけていくと、学校からの連絡事項を聞くことができます。
- (5) 余震等が続き、学校からの連絡ができない状況が続いた場合、各地区の掲示板に貼り紙をして連絡することになります

学校ホームページ 【武藏村山市立第十小学校】
<https://www.city.musashimurayama.lg.jp/school/mmced10s/index.html>

学校X(旧:ツイッター)
[@m murayama 10s / X](https://twitter.com/murayama10s)